

共同研究費助成申請書 < 一般研究・臨床共同研究・重点研究 >

申請日：平成 年 月 日

研究課題					
申請者	氏名	所属(分野)		職名	
	印				
倫理審査の必要性 いずれかに○をつける		要審査		審査対象外	
		< 倫理審査終了後、審査結果報告書の写しを添付 >			
共同研究者	氏名	所属(分野)		職名	
研究経費		研究助成金 <u>393千円</u>			
研究 経 費 明 細	費目	金額(千円)			内訳・算出根拠
	(1)備品費 * 価格が2万円未満は、 消耗品として扱う。	2	6	4	体圧計(日本メディックス DY-CG9296) @29,000 デジタルビデオ(SONYHDRHC-1) @178,000 三脚(SONYVCT-1170RM @57,750 *購入予定のメーカー及び型番を記載する。
	(2)消耗品費		1	1	メモリースティック(SONY MSH-M128N) @3,580×2=7,160 アルカリ電池 @200×10=2,000 印刷用用紙 @1050×2=2,010 * 購入予定の消耗品の詳細を記入する。「消耗品等」という「等」の記載は不可。
	(3)印刷・複写費			9	パンフレット印刷代@300×30部=9,000 * 明細を記入する。
	(4)謝金		1	0	図書券@500×20=10,000 (被験者への調査謝金) * 内訳、詳細がわかるように記載する。
	(5)交通費		2	4	学園都市-三宮@330×2(往復)×3人×7回=13,860 三宮-中央市民病院前@240×2(往復)×3人×7回=10,080 * 区間、人数、回数を記載する。
	(6)図書・資料購入費		1	5	文献複写依頼@5,000 関連図書@3,000×2冊=6,000、 @4200×1=4200 * 図書、資料代にわけて詳細を記入する。
	(7)その他の諸経費		6	0	データ入力業務費(業者名〇〇データセンター) @10,000/1h×6時間=60,000
合計		3	9	3	

研究目的（研究の背景も含めて書いて下さい。）

本研究により期待される成果

高額（30万円以上）或いは全体の研究経費に比べその占める割合が高い備品費、消耗品費、謝金等を必要とする場合、これらの費用に重点をおかなければならない理由を記入して下さい。

1) 体圧計（日本メディックスDY-CG9296）：本研究は、体位による体圧の変化を調査することを主な目的とするものであり、本研究のデータ収集にあたっては、必須の備品である。日本メディックス社のこの製品は、コンパクトでありながら精度の高いものである。本機器と同様の機能をもつ体圧計の一般的な価格は、3万円前後であり、妥当なものである。

器と同様の機能をもつ体圧計の一般的な価格は、3万円前後であり、妥当なものである。

2) デジタルビデオ(SONY HDR HC-1)：本機器は、画像が鮮明であり、録画後に画像を拡大することが可能であり、分析が実施しやすい。また、既にSONYのPCがあり、分析にあたり、PCとの互換性が良い。一般的なデジタルビデオの価格は、15～18万円であり、本ビデオの価格は平均的なものである。

3) 被験者謝金：本研究では、被験者に一定の時間体位をとってもらおうという身体的な拘束を依頼するものであり、被験者への謝金が必要である。

4) データ入力業務費：データ量が多く、実質的な作業として研究者が実施することが不可能なため、データ入力を業者に委託する。

研究計画

(研究方法、研究の準備状態、共同研究者の役割分担、具体的なスケジュール、達成目標なども含めてください)

倫理的配慮